

令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金事業（地方創生推進タイプ・地方創生拠点整備タイプ）の実施状況について（KPIの達成状況等）

No.	事業名	期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	KPIの指標と達成状況			内容	R5年度実績 (増加分)	期間累計 (増加分)	事業の成果と評価
					指標	当初値 (申請時)	内容				
1	宮城を支える「人」づくり 推進事業	R3～ R5	65,710,000	31,606,276	①	45 人	本事業を通じて創出した関係人口数(若年層)	100人	365人	R5年度は、未確定のKPIを除く3つのKPIのうち2つについて目標を達成し(達成度67%)、「概ね順調」と評価した。一方、事業期間を通じては、未確定のKPIを除く3つのKPIのうち1つのみの目標達成であり(達成度33%)、「やや遅れている」と評価した。 ①ネクスドライバー養成事業について、広報チラシやホームページ等に掲載したが、対象者に効果的に周知できなかったこと等により参加者が募集人数に満たず、目標を下回った。 ②企業訪問による個別支援の他、企業向けセミナー、特別支援学校、障害者雇用優良企業等見学会等の開催等、障害者雇用を行う機運醸成や雇用・就業の機会を設けたことで、目標を達成した。 ③R6年9月頃に実績確定予定のため未確定(R4年度までの累計は▲6%)。 ④ホームページを活用した受講生募集や、林業事業者への受講案内等により、新規研修受講者の確保につながった。	
					②	0 人	本事業を通じて障害者雇用数	224人	612人		
					③	100 %	支援対象事業者等の売上高増加率(現況対比)	2%	5%		
					④	0 人	みやぎ森林・林業未来創造カレッジ研修受講生数	20人	45人		
2	多様な人が集まり、活躍できる「地域」づくり	R3～ R5	55,036,000	21,244,761	①	0 人	移住・定住者数	100人	300人	R5年度及び事業期間を通じて全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①県が運営する移住情報サイトでの広報や、市町村等と連携した移住事業及び移住相談窓口でのきめ細かな対応により、目標を達成した。 ②民泊施設等の普及拡大により民泊利用者が増え実現した。 ③市町村における多文化共生事業の実施や農山漁村でのDX推進支援により、外国人を含む多様な人が活躍できる体制整備が進んだ。 ④学校運営協議会を設置した学校と地域の連携・協働が進み、地域で学校の教育活動に関わる機会が増えるとともに、地域の教育資源の活用が進んだ。	
					②	2,500 人	民泊利用者数	720人	1,820人		
					③	14 件	多様な人が集まり、活躍できる「地域」づくりの取組事例数	8件	27件		
					④	64 件	学校と地域との協働の取組数(本事業支援分)	20件	45件		
3	農林水産業のイノベーション促進事業	R3～ R5	107,356,000	50,350,626	①	18 件	本事業を通じてデジタルトランスフォーメーション取組事例数	55件	167件	R5年度及び事業期間を通じて未確定のKPIを除く全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①スマート農業の取組に対する補助や、セミナー開催、アドバイザー派遣等により、農業者のデジタル技術習得・活用が進んだ。 ②「経済構造実態調査」(経済産業省)が未公表のため未確定(R3年度は▲46.4億円)。 ③山台牛の美味しさの成分の探求・向上等に向けた官能評価やゲノミックス評価を行い、種雄牛の選抜や雌牛改良の指標として活用した。 ④技術開発による成果を基に、今後の構展開に向けた施工方法等の検証等を行った。	
					②	2,197 億円(H30時点)	本事業を通じて県産品の付加価値額等の増加額	50億円	150億円		
					③	0 kg	枝肉重量の育種価	1.25kg	3.75kg		
					④	0 件	林業における技術開発件数	0件	4件		
4	海外から稼ぐみやぎの地方創生推進事業	R3～ R5	131,602,000	59,519,735	①	18 件	本事業を通じて海外展開商品数	94件	277件	R5年度及び事業期間を通じて未確定のKPIを除く全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①米国での販路開拓や日系小売店の物産展開、欧州でのプロモーション、国際ビジネス推進コーディネーターによる輸出支援等が功を奏し、企業の海外展開を推進してきた。 ②シチュエーションと連携したマッチング等の他、新型コロナウイルス感染症による渡航制限の緩和により、商談支援企業が増加した。 ③「経済構造実態調査」(経済産業省)が未公表のため未確定(R3年度は▲47億円)。	
					②	47 件	本事業による商談支援企業件数	62件	183件		
					③	2,197 億円(H30時点)	食品製造業の付加価値額	50億円	150億円		
								未確定			

No.	事業名	期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	KPIの指標と達成状況				事業の成果と評価	
					指標	当初値 (申請時)	内容	R5年度実績 (増加分)		期間累計 (増加分)
5	地域の魅力向上事業	R3～ R5	76,384,000	37,655,421	① 本事業を通じた県産品の販売増加額	0 億円	目標値 実績値	7.73億円 未確定	18.09億円	R5年度は、未確定のKPIを除く1つのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。一方、事業期間を通じては、未確定のKPIを除く1つについて目標未達成であり、「やや遅れている」と評価した。 ①R6年8月頃に実施予定の事業者アンケート結果をもとに算出するた め11月頃に確定予定(R4年度までの累計は18.28億円) ②コロナ禍での外食需要減によりR3・R4年度産米の販売単価は大幅に 下落したが、R5年度はコロナ禍明けの需要回復もあり目標を達成した。 ③「経済構造実態調査」(経済産業省)が未公表のため未確定(R3年 度▲47億円)。
					② 本事業を通じたブランド米等の販売増加額	0 億円	目標値 実績値	3.70億円 4.02億円	15.00億円 7.87億円	
					③ 本事業を通じた県産食材の付加価値額	2,197 億円 (H30時点)	目標値 実績値	50億円 未確定	150億円	
6	若者をメインターゲットに した地域づくりによる県 内定着促進事業	R4～ R6	52,940,000	26,334,465	① 本事業による支援企業の新規大卒者採用者数	0 人	目標値 実績値	100人 134人	300人 203人	4つのKPIのうち3つについて目標を達成し(達成率75%)、「概ね順 調」と評価した。 ①企業への専門家派遣、セミナーや合同企業説明会等の開催により、支 援企業における新規大卒者採用数が目標を達成した。 ②地域の抱い、手自身が地域の問題意識や目指すべき姿を共有し、行動 するための支援により目標を上回り、拠点整備や街並み再生が着実に 進んだ。 ③総合型地域ポータルクラブとの連携により、参加者のニーズに合った 子育て支援プログラムを実施し、目標を達成した。 ④県のホームページ等において企業の取組を紹介した が、企業に認証のメリットを感じてもらえなかったため、目標値を下回っ た。今後は、特に優れた取組を行う企業を紹介する等の普及啓発や職場 環境改善への支援を進め、目標の達成を目指す。
					② 本事業の支援による新規起業件数	0 件	目標値 実績値	2件 10件	6件 11件	
					③ 本事業による子育て支援の満足度割合	0 %	目標値 実績値	10% 15%	80% 95%	
					④ 女性のチカラを活かす認証企業数	494 社	目標値 実績値	100社 79社	306社 170社	
7	企業の成長加速化プロ ジェクト	R4～ R6	80,188,000	38,639,892	① 製造品出荷額等増加額(食料品製造業を除く)	0 億円	目標値 実績値	403億円 未確定	1,209億円	未確定のKPIを除く全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と 評価した。 ①「経済構造実態調査」(経済産業省)が未公表のため未確定。 ②企業経営を背負っていく後継者候補を対象とした研修を実施し、12名 の次世代リーダーの育成を達成した。 ③県内企業と外国人材を対象にした企業説明会等、各種イベントの実施 によりマッチング機会を創出し、外国人材50人の県内企業就職を支援し た。
					② 次世代リーダー育成者数	0 人	目標値 実績値	12人 12人	36人 24人	
					③ 事業参加留学生の県内企業への就職者数	0 人	目標値 実績値	25人 50人	75人 75人	
8	農林水産業の持続的成 長事業	R4～ R6	18,566,000	8,823,652	① 本事業による女性の農林水産業への新規就業 者数	0 人	目標値 実績値	7人 未確定	19人	未確定のKPIを除く2つのKPIのうち1つについて目標を達成し(達成 率50%)、「概ね順調」と評価した。 ①県の新規就業者調査を元に算出するが、R6年7月頃公表予定のため 未確定(R4年度は17人)。 ②就業規則の見直しやパンフレットの作成等、企業の課題に応じた支援 の他、水産業界での女性活躍のためのセミナー開催等を通じ構展開を 図った。 ③魚市場においてAI自動魚種選別機の実証試験を行ったが、現場で要 求する機能を満たせず、普及が進まなかった。今後、機能向上に向けた 取組支援により目標達成を目指す。また、ドローンによる養殖場調査に ついては、低気圧被害等により計画どおり調査ができなかったため、今 後、幅広く調査適地を選定して進める。
					② 本事業により女性が働きやすい職場づくり、環境 整備に取り組んだ企業数	0 社	目標値 実績値	3社 3社	9社 6社	
					③ 本事業によりスマート化に至った件数	0 件	目標値 実績値	5件 0件	20件 0件	

No.	事業名	期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	KPIの指標と達成状況				事業の成果と評価	
					指標	当り値 (申請時)	内容	R5年度実績 (増加分)		期間累計 (増加分)
9	みやぎへの人流創出プロジェクト	R5～R7	89,248,000	43,721,678	① 副業・兼業マッチング数	0 組	目標値 実績値	50組 59組	230組 59組	全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①マッチングサイトを利用する企業、求職者に対するきめ細かな支援や、県内企業に副業・兼業人材の活用を促すセミナーを効果的に実施したことと目標を達成した。 ②R6年度に予定している日本語学校開設による留学生受入に向け、留学生誘致のためのフェア開催や受入準備を進めた。 ③県内企業のインターンシップ支援や、地域住民と県内大学生が地域活動を協力して行えるような支援等を行うことで、関係人口の構築を進めた。
					② 留学生の増加数	0 人	目標値 実績値	0人 0人	150人 0人	
					③ 本事業による関係人口構築数	0 人	目標値 実績値	1,671人 2,557人	2,431人 2,557人	
10	農林水産業の次世代人材育成プロジェクト	R5～R7	74,840,000	35,470,285	① 本事業を通じた第1次産業の新規就業者数	199 人	目標値 実績値	273人 未確定	839人 -	未確定のKPIを除く2つのKPIのうち1つについて目標を達成し(達成度50%)、「概ね順調」と評価した。 ①農業・林業の新規就業者は県の調査結果を元に算出するが、R6年7月頃とりまとめ、公表予定のため未確定。漁業の新規就業者は32名であった。 ②実践研修用の機器整備や、コンシエルジュによる併走支援によりスマート農業を実践する人材の育成強化が進み、目標を達成した。 ③6事業者がICT等機器を導入し、うち3事業者について生産性が10%以上向上している。事業者毎に算出方法が異なるため、残る3事業者はR5実績が未確定(R7年3月頃に確定予定)。 ④事業の運用期間が充分に確保できなかったことが目標未達の主な要因であり、R6年度は充分な運用期間と導入先からの要望を反映したシステムを導入して改善を図る。
					② 本事業を通じたアグリテック導入者数	28 経営体	目標値 実績値	27経営体 29経営体	40経営体 29経営体	
					③ 生産性が10%以上向上した事業者数	0 者	目標値 実績値	3者 未確定	9者 -	
					④ 本事業による漁業の活動生産性向上に対する満足度	50 %	目標値 実績値	20% 0%	35% 0%	
11	宮城県移住支援・マッチング支援事業・宮城県起業支援事業	R1～R6	253,373,000	121,926,600	① 本移住支援事業に基づく移住就業者数	0 人	目標値 実績値	205人 158人	1,090人 320人	5つのKPIのうち4つについて目標を達成し(達成度80%)、「概ね順調」と評価した。 ①キャリアコンサルタント資格を有する相談員によるサポートにより移住就業者数は伸びているものの、目標を下回った。移住希望者の意向に沿った企業提案や就業までの併走支援により、目標達成を目指す。 ②県が運営する移住情報サイトでの広報や、市町村等と連携した移住事業及び移住相談窓口でのきめ細かな対応により、目標を達成した。 ③開業に向けた継続的なサポートにより、補助金採択者全員(5者)が起業することができた。 ④委託事業をはじめ関係機関と連携し、新規求人の開拓を積極的に行い、目標を達成した。 ⑤移住情報サイトでの広報や、市町村等と連携した移住事業及び移住相談窓口でのきめ細かな対応により、目標を達成した。
					② 本移住支援事業に基づく移住起業業者数	0 人	目標値 実績値	5人 6人	30人 12人	
					③ 本起業支援事業に基づく起業業者数	0 人	目標値 実績値	5人 5人	30人 24人	
					④ マッチングサイトに新たに掲載された求人数	0 件	目標値 実績値	300件 379件	2,500件 2,656件	
					⑤ 本移住支援事業に基づく18歳未満の世帯員を帯同して移住した世帯数	0 世帯	目標値 実績値	30世帯 68世帯	90世帯 85世帯	
12	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	R5～R9	54,087,000	32,768,482	① 地域企業に対する副業・兼業を含めた人材マッチング件数	569 件 (R2～R4累計)	目標値 実績値	152件 350件	800件 350件	全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①企業訪問件数、相談件数が増加したことからの求人票も前年より大幅に増加し、過去最高の単年成約数を達成した。 ②デジタル人材のマッチング支援において、コロナ禍明け以降企業からのニーズの高まりもあり、拠点を經由しての採用数が増加した。また、県内本社として東北大学発ベンチャー企業全てにコンタクトを取った。訪問先として東北大学発ベンチャー企業となる71社を訪問できたことにより新規訪問数が増加した。 (KPIの数値は、増加分ではなく実績値)
					② 地域企業に対するデジタル人材のマッチング件数	0 件	目標値 実績値	30件 66件	170件 66件	
					③ 地域企業の経営課題に関する相談件数	648 件 (R2～R4累計)	目標値 実績値	216件 252件	1,120件 252件	

No.	事業名	期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	KPIの指標と達成状況				事業の成果と評価	
					指標	当初値 (申請時)	内容	R5年度実績 (増加分)		期間累計 (増加分)
13	車載・IoTソリューション 機器開発支援拠点整備 事業	R2～ R3 ※	0	0	① 電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械製造業、情報通信機械製造業、輸送用機械製造業の付加価値額	0 億円	目標値 実績値	150 億円 未確定	450 億円 -	未確定のKPIを除く全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①及び②「経済構造実態調査」(経済産業省)が公表のため未確定。 ③当該施設での試験設備を検討する際の県内企業へのヒアリングや国内外のEMC試験規格の動向把握を密に行った結果、地域企業のニーズに適した試験設備を導入できたこと、地域企業の製品開発の支援を目標以上に実施できた。 ④当該施設で実施するEMC試験評価に関する技術的研修について、実技を交えた専門的な研修を行った結果、EMC試験を行うことができる高度人材を、目標人数を超えて育成することができた。
					② 電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械製造業の事業者数	0 人	目標値 実績値	100 人 未確定	300 人 -	
					③ 宮城県産業技術総合センターの支援による企業の製品化実績数	0 件	目標値 実績値	5 件 49 件	15 件 65 件	
					④ 高度人材の育成数	0 人	目標値 実績値	10 人 16 人	30 人 35 人	

※事業期間は終了しているが、国の事業実施報告において、整備した拠点の共用開始後のKPIの効果検証を行うこととされているため掲載するもの。  
(No.1～12:地方創生推進タイプ、No.13:地方創生拠点整備タイプ)